

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	道路交通の円滑化に資する鉄道施設等の改良検討経費		事業開始年度	平成17年度		作成責任者
担当部局庁	都市・地域整備局		担当課室	街路交通施設課		課長 松井 直人
会計区分	一般会計		上位政策	道路交通の円滑化を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・遮断時間を短縮・適正化する踏切制御高度化システム及び鉄道の高架化・地下化を効率的に施工する技術を開発することにより、踏切による慢性的な交通渋滞を緩和するとともに、工期・コストの縮減を図ること、道路交通の円滑化に資することを目的とする。 					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切による遮断時間を短縮・適正化するため、列車の速度と位置に応じて踏切鳴動開始地点を変化させる踏切制御システムや列車が通過した後速やかに踏切を開放する踏切制御システムなどに関する実証実験を実施し、技術開発を行うとともに、施策の効果などをとりまとめる。 ・鉄道の高架化・地下化を効率的に施行するため、営業線路の直上・直下に新たな構造物を構築して鉄道を立体化する工法に関する実証実験を実施し、技術開発を行うとともに、施策の効果などをとりまとめる。 					
実施状況	<p><平成21年度の実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道の高架化・地下化に要する工期・コストの縮減を図るため、鉄道施設の施工時に用地買収を必要としない効率的な施工技術の開発等を実施した。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1,105	651	365	—	
	執行額	1,104	647	362		
	執行率	99.9%	99.4%	99.1%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> ・当該予算の執行は国土交通省で実施しており、全ての支出先を把握している。 ・また、入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議いただいている。 				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切による慢性的な交通渋滞を緩和・解消するため、踏切遮断時間の短縮や鉄道施設の高架化・地下化における工期・コストの縮減に関する技術開発を実施してきており、平成21年度はこれまでの成果をとりまとめた。 ・今後は、開発された技術を活用して、鉄道事業者や地方公共団体による踏切対策を推進していくことが課題である。 ・また、多様な対策手法の検討を行う観点から、既存ストックを有効に活用した踏切対策について検討を進める必要がある。 				
予算・監視の効率化	<p>【事業廃止】</p> <p>本検討については、一定の成果が得られたことから廃止することし、引き続き踏切対策の重要性を踏まえ、実効性の向上に資する取組を行う。</p>					
補記	<p>(予算額) (決算見込額)</p> <p>062 道路交通円滑化推進費 95016-2123-09 道路交通円滑化推進調査費 365百万円 362百万円</p>					

国土交通省
362百万円

・鉄道高架化技術の効率化等による踏切対策の推進

【企画競争】

A. 公益法人
((社) 日本交通計画協会)
74百万円

・鉄道施設の高架化・地下化における実態調査

【企画競争】

B. 民間企業(5社)
288百万円

・鉄道高架施設を効率的に施工するための技術開発等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(社)日本交通計画協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務	鉄道施設の高架化・地下化における実態調査	74			
計		74	計		0
B.戸田建設(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務	鉄道高架施設を効率的に施工するための技術開発	90			
計		90	計		0
C.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			I.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
E.			J.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別紙】

B.民間事業者(5社) 288百万円		
No	支出先	金額 (百万円)
1	戸田建設(株)	90
2	鉄建建設(株)	89
3	日本信号(株)	60
4	パンフィックコンサルタンツ(株)	39
5	(株)トーニチコンサルタンツ	10
6		
7		
8		
9		
10		

No	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

No	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

No	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		